

学校評価趣意書

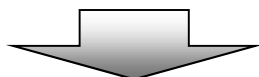
令和4年4月1日
尾道市立瀬戸田中学校

1 学校内外の状況

本校は、古くから瀬戸内海の交通の要衝として栄えた生口島に位置し、美しい自然と多くの文化遺産に恵まれ、柑橘類の栽培、造船工業そして観光業の盛んな瀬戸田町にある。保護者や地域の学校教育への関心は高く、大変協力的である。

今年度、本校は、基本理念「人づくりを通して、日本と世界の未来を創る」のもと、校訓「実行の人」を軸に、学校教育目標を「瀬戸田に生まれ育った誇りと自信を持って、学び続ける生徒の育成～さまざまな体験活動をとおして～」とし、教育活動を展開している。また、尾道市教育委員会からスクールミッション「地域の強みを生かした小中高連携による瀬戸田教育の発展」を承り、地域と小中高さらには大学等と「連携」をキーワードに、研究テーマである「主体的に学び続ける生徒の育成～体験的な学習の充実をとおして～」の実現に努めているところである。また、今年度はコミュニティースクール2年目である。

2 ミッション



地域の強みを生かした小中高連携による瀬戸田教育の発展

3 ビジョン

中学生がリーダーシップをとって生口島(高根島)瀬戸田の活性化を図る。具体的には、地域等と連携し、持続可能なまちづくりの提言を行う。福山市立大学の指導を仰ぎ、取組の充実を図ることで次年度中にはユネスコスクールへ加盟し、志を同じくする世界の学校と連帯する。

以下は、めざす生徒像と教師像である。

<めざす生徒像(生徒信条)>

- 一、人を思いやるあたたかい心をもった生徒
- 一、正しい判断ができる生徒
- 一、何事も最後まで実行できる生徒
- 一、体力づくりや健康に努める生徒一感謝の心をもった生徒
- 一、美しいものに感動できる生徒
- 一、郷土を愛する心をもった生徒

<めざす教師像>

- ・自ら進んで職務に邁進し、常に輝いている教師

4 重点課題

課題は、次の3点である。

- ① 授業づくり：主体的・対話的で深い学びの実現～ICTを活用した指導の在り方～
- ② ユネスコスクールへ加盟(報告・審査期間)：「ふるさと学習」の充実
- ③ 瀬戸田教育の発展：特色のある教育活動(コミュニティースクール2年目)の創造